

訓練団体	訓練概要	訓練場所	参加人数	感想など
勝浦地域郷づくり	防災〇×クイズ、手作り防災グッズ展示 体験訓練：救命訓練、応急担架の作り方、水消火器訓練、煙道体験、揺れ体験、及び非常食炊き出しと試食	勝浦小	173	二次訓練も昨年と同様の内容であったが、地域参加者が減少したため、数は昨年度よりも減少した。防災非常食の調理や会場設営・運営を中学生ボランティア・市職員とで行い美味しいと評判になった。中学生ボランティアに任せることができたことは良かった。最後は小学生の引き渡し訓練で終了。
津屋崎地域郷づくり(岡の2、岡の3、新町、東町1、東町2新東区参加)	災害写真展示・防災備蓄品紹介・救急救命訓練・初期消火訓練・放水体験・模擬避難所体験	津屋崎中学校グラウンド	410	毎年同じような体験型訓練を実施しているので、新たな試みでカレー300食分を用意したが、関心が薄かった。中学3年生は下級生を指導しうまくまとめていた。小学6年生も見学した。中学校とは前もって協議してきたが当日うまくいかないところがあり、打ち合わせが十分とは言えなかった。消防署や消防団との打ち合わせは電話のみで、次回は会議の場が必要だと感じた。
宮司地区郷づくり(宮司7自治会合同)	地域合同訓練	宮司コミュニティセンター	202	消防団第2分団と第5分団の協力のもと、地域住民と中学生が模擬避難所運営で受付、救急、屋外テント設営、炊き出しに参加し、簡易担架訓練や民間施設を使った垂直避難を実施した。
星ヶ丘区	防災訓練講義	星ヶ丘公民館	78	スライド・動画(星ヶ丘50年の記録)を見て地震災害からの避難等の講義を受けた。続いて止血や水難救助のロープワークを中学生が実演した(中学生17人参加)。
上西郷地域郷づくり	「上西郷防災フェスタ」を開催	上西郷小学校	350	必須訓練後、上西郷小学校に移動。防災ゲーム、消防団模擬消火、防災関連ブース展示、自衛隊炊出し訓練等を実施した。
花見総区(花見1.2.3.4区)	応急手当講習会	福間中学校体育館	522	宗像消防本部署員による応急手当講習会を実施した。
大和1区福寿会(シニアクラブ)	防災講座・アルファ化米の配布等	大和公民館	13	”学ぼう！男女がともに歩むまちづくり講座”を同時に実施した。
西福間1区	安全確保行動の事前実施	各家庭	602	一斉防災訓練と家庭でもできる防護訓練の実施要領に基づき安全確保行動の事前実施を呼びかけ、ほぼ90%の世帯で取り組んだ。
緑町区	福間小への徒歩移動を実施	緑区自治公民館→福間小学校	27	水害、地震災害を想定した5ルートの避難を実施し、各班ごとの意見を集約し、より安全なルートを検証する。
四角区	水消火器、人工呼吸、AED訓練	白菊幼稚園グラウンド	200	日頃からの継続した訓練が重要だと感じた。
両谷区	消防士による防災講話、消火器取り扱い訓練、防災服の試着	両谷公民館	76	消防士による講話で、実際の火災現場での体験事例を交えた説明があり、参加者全員が真剣に耳を傾けていた。
光陽台1区・2区	1区テント設営訓練、消防士による消火器、応急手当訓練、防災倉庫資材、防災リュックの展示、DVD放映	光陽台第1公園、光陽台公民館(展示)	114	今後は、2区・3区でもテント設営体験が必要と意見が出た。消火器訓練は「ピノキオ」(ピンを抜く)・ノズルを持つ・距離を考える・押す)を合言葉に実施した。応急手当訓練では、血液感染への意識が薄いことに気づいた。1区・2区合同で実施したことで時間調整が難しい場面もあったが、協力体制はできた。展示では、各家庭で備える防災グッズへの関心が特に高かった。
光陽台3区	災害用備蓄品の確認、カセット式発電機の操作、非常持出リュックの展示	光陽台第4公園	12	発電機付属の電気コードや照明灯も一緒に保管する方がよいとの意見により、倉庫に移動した。

訓練団体	訓練概要	訓練場所	参加人数	感想など
原町1区	防災カードゲーム「クロスロード」	原町公民館	28	災害時の状況を想定して対応力や判断力を養う訓練を行った。活発な意見交換が行われ、新たな気づきが多くあった。多様な立場、考え方があるので、判断、対応の難しさを実感した。
有弥の里1区	防災士の防災講話、簡易担架作成、防災○×クイズ	有弥の里西公園	110	講話は立ったまま聞いたため、もう少し短時間にまとめるようお願いすればよかった。地震に備えた防災講話については、11月末にあらためて時間をとって実施する予定。避難訓練は、今回限りではなく、定期的に実施していく事が望ましいと感じた。
有弥の里2区	80歳以上の高齢者及び身体障がい者のリストアップ及び戸別訪問	対象者の自宅	30	対象者の自宅を訪問し、防災パンフレットと粗品を配布したが、粗品は笛が最も人気であった。
日蔭野6区	安否確認メールの一斉配信、高齢者世帯への巡回訪問	自治会会員自宅	108	指定メールアドレスへ、氏名、住所、人数、緊急連絡先を返信してもらい、回答を収集した。今後返信数を増やす工夫が必要であると感じた。
手光区	防災学習	手光区自治公民館	21	はじめにふくつ防災士会による講演を聞き、グループ毎に防災ゲームを実施した。
東福岡6区	徒歩訓練、非常糖食(菓子詰め合わせ)支給	東福岡6区域内	36	高齢化が進み、腰や膝の故障者が多く、任意訓練に参加できない人が多かった。
東福岡8区	救助者がいる時の対処法のシミュレーション、手づくり防災グッズの作成	集会所横	30	雨や風、寒さを防ぎ、高齢者でも作成できるポンチョづくりが好評だった。
東福岡9区	消防団6分団指導の下、水消火器による消火訓練	神小体育館前、神興幼稚園前	9	消火器の取り扱いを検証でき、有意義な訓練だった。子どもも積極的に訓練に参加していた。
東福岡10区	防災士の講話	さくら公園	75	10区在住の防災士の講話を聴き、具体的かつ簡潔な内容で、今後に役立つ資料をいただいた。
東福岡11区	1.心肺蘇生(胸骨圧迫と人工呼吸)住民実演 2.AEDの使い方 3.止血法(圧迫止血) 4.喉に詰まらせた場合の対処法(背部叩打法・腹部突き上げ法) 5.マンション常設のAEDの使い方(実際にやってみせ)	福岡ステーションガーデンのパーティールームとロビー	25	約1時間の講習であったが、非常にわかり易かった。反応を見る方法で、眼(付近)を見るとわかり易いとの説明は初めて聞く内容だった。短い時間で喉のつまり、止血方法までを的確に指導。さらに、実際に設置されているAEDを取り出す方法をやって見せたのは皆さんも非常に収穫だったのではと感じています。
光陽台4区	初期消火訓練、放水消火訓練	光陽台6号公園	90	消防団第7・第8分団指導の下、水消火器による初期消火訓練、消防車を活用した放水消火体験を実施。日常生活での災害予防への意識づけができた。また放水体験には積極的な申し出が多く成果があった。
光陽台6区	緊急災害時の対応についてのチラシ配布、初期消火訓練、消防署による防災講話	光陽台6丁目公民館横公園	221	役員会や回覧で周知徹底した結果、参加者が非常に多く、広く草刈りをしておけばよかった。チラシを配布し緊急災害時の対応についての説明ができてよかったし、消防署員の説明がわかりやすく役立つ内容で有意義だった。

訓練団体	訓練概要	訓練場所	参加人数	感想など
通り堂区	負傷者救護のための簡易担架の作成等	定礼公園	54	簡易担架の作成と共に、土砂災害警戒区域を確認し、防災についての基本的な心構え等について共有するなど大変有意義な訓練だった。
津丸区	救出救護訓練	津丸公民館前広場	41	簡易担架を作成し移動する行動を行うことによって防災の意識が高まっていた。
久末区	事前周知及び簡易担架作成体験	久末公民館前広場	36	有線放送で周知したので、避難場所への集合がスムーズで、9:00にはほとんどの人が集合が完了した。
八並区	救急救命講習	八並区公民館	45	消防署員によるAED、人工呼吸、簡易担架の作成の話を聞いた。人工呼吸は、高齢者には体力不足であること、簡易担架は毛布で簡単に作ることができることを確認した。
若木台1区	LINEによる役員への一斉通知と安否確認及び非常食配布訓練	若木台1号公園	74	LINEによる役員間の連絡はスピーディーかつ状況把握に最適である。郷づくりから協賛いただいたカロリーメイトが好評だった。
若木台2区	避難者台帳記帳訓練、非常食配布訓練等	わかば公園	191	大勢参加し、防災意識が強く感じられた。
若木台3区	消火器操作訓練、応急救護実技訓練、炊出し訓練	くるみ公民館	130	NPO法人セーバー風ジャパンを招き、高度な実技講習を受け効果大だった。青年部と子供10数名が参加し参加者の幅を深めた。反面、高齢者の参加が減り、参加しても短時間で中座する者も出たことが今後の課題
若木台4区	出前講座及び非常持出品の展示等	神興東小体育館	65	ふくつ防災士会の講座は避難所の役割と機能について興味深い話だったが、まだ自主防災組織で運営できる段階になく、ギャップを感じる人がいたのが課題。参加者が持参した非常持出品を展示し、興味深く見学していた。防災ナビまろくを周知した。
若木台5区	人命救助訓練	新幹線公園	96	福津消防署消防士と消防団員による止血方法、竹2本で担架づくり、心肺蘇生法、AED取り扱い方法について訓練を実施 初の試みに全員が真剣に参加した。年配者への配慮としてイスを用意したことも良かった。
若木台6区	避難困難者名簿作成及び非常食配布等	かいがら公園	61	事前に避難困難者等を確認し名簿作成したが情報が集まらず困った。高齢化が進み、高齢者の支援体制が必要だと感じた。
桜川区	出前講座	桜川公民館	25	ふくつ防災士会の講話は今後役に立つ内容であった。
三角区	消火訓練	三角公園	14	昨年度の指導者が不在のため、ほとんどの人が覚えてない、ホースが重くてできない等、有意義とは言えない内容だった。マニュアルを作ったら分かりやすいのではないかと思った。
あけぼの区	8月豪雨被害報告及び災害時の対処法の再確認	あけぼの1号公園	57	あけぼの備蓄計画の内容を説明し、災害時の備蓄品の配布手順を再確認した。消費期限が近い備蓄品の配布をし、少しでも参加者の維持に努めた。
		任意訓練参加者数	4,451	